

# 見張り不十分による衝突事故多発

平成21年6月1日  
宮崎海上保安部

見張り不十分による衝突事故が、平成21年5月中に相次いで発生しています。幸い死者は発生していませんが、一步間違えば、悲惨な大事故につながりかねないものです。

目視、レーダー等による周囲の見張りを励行しましょう。

また、事故発生に備えて、必ずライフジャケットを着用し、携帯電話などの連絡手段を確保するとともに、事故発生時には118番に速報して下さい。

## 事例 1

### プレジャーボートと遊漁船との衝突



- 油津港内で錨泊中のプレジャーボートと、帰港中の遊漁船が衝突し、プレジャーボートの後部が大破した。
- 遊漁船は前方を確認することなく航行し、プレジャーボートは接近する遊漁船を確認するも、錨泊中のため避航できなかったもの。
- 乗組員(1名)は遊漁船に救助され、船体も港まで曳航された。

## 事例 2

### 漁船と大型外国貨物船との衝突



- 都井岬沖で漁船と大型外国貨物船が衝突、漁船は船首部が大破した。
- 乗組員(2名)は僚船に救助され、船体は荒天のため放棄した。
- 漁船は、自動操蛇のまま見張りを怠っていたもの。
- 漁船の船体は、巡視船により3日後に発見され曳航された